

検定成績表の「乳代－濃厚飼料費」は最も簡単な粗利益を表しています。粗利益は牛群の飼養頭数により大きく異なり、この数字だけでは収益性の高い牛群であるかどうかの判断材料としては不足です。そこで、電卓を2回叩いて、

$$\text{(乳代－濃厚飼料費)} \div 365 \text{日} \div \text{経産牛頭数}$$

を求めてみてください。

経験則で申し上げますと、この計算式で経産牛1日1頭当たり¥2,000に達する事例となるとなかなか見当たりません。¥2,000以上の場合は、かなり収益性の高い牛群と見なして差し支えないと思われれます。

平成22年5月分の牛群成績平均情報(都府県)からこの数字を求めると¥1,887となります。自群の数値を優良事例や地域の平均値と比較検討して、牛群検定成績から改善ポイントを見つけましょう。